

予期せぬ、痛み。

愛する娘が殺された。犯人は未成年——一年八ヶ月でその罪は消える。



115歳の発行

動向機

迅速な捜査

犯人特定

法改正

反対

心救力所

外泊、電話も

受刑者処遇

三池崇史監督作品

太陽の傷

哀川 翔

佐藤藍子 森本 慧

吉岡美穂 勝野 洋 小木茂光 本宮泰風 平泉 成 夏山千景 富浦智嗣

佐々木麻緒 蛭川みほ 高味光一郎 遠藤憲一 松重 豊 風間トオル 宅麻 伸

製作：夏山易子 製作統括：夏山静香 企画・原案：夏山佳久 企画協力：瀬戸恒雄 プロデューサー：田所幸三／夏山昌一郎 キャスティングプロデューサー：夏山牧子 CGIプロデューサー：坂美佐子
ポストプロダクションプロデューサー：金子尚樹 脚本：大川俊道 撮影：金子正人 照明：田村文彦 録音：佐藤幸哉 美術：坂本 朗 VE：針生昌弘 編集：島村泰司 CGIディレクター：太田垣香織
音楽：遠藤浩二 音響効果：柴崎憲治 助監督：加藤文明／金丸雄一 製作担当：江島 進 監督：三池崇史 製作・配給：シネマパラダイス ©2006 シネマパラダイス



哀川 翔と三池崇史が初めて挑む、衝撃の問題作

法に守られた無邪気な狂気。不条理な裁きの前で、加速する怒り。
ただ、立ち尽くしてはられない。

近年、凶悪さを増す未成年者による犯罪。
だがその罪のほとんどは、少年法により保護更生のための処置にとどまる。
そして、この法律に甘んじるかのように子供たちは犯罪を繰り返し、被害者
たちは怒りの矛先を見失う――。
本作品ではそんな理不尽な少年法を背景にして、娘を15歳の少年に惨殺さ
れた一人の男が、絶望的な怒りと哀しみを抱いたまま、大人たちに守られた
少年の真意を確かめるため苦闘する姿を克明に描いていく。

主演は、「容疑者 室井慎次」「東京ゾンビ」と話題作への出演が続く哀川 翔。
今回、娘や妻を失った孤独な被害者を演じる彼には、これまで演じてきた世
界と渡り合い常勝する男の姿はない。苦悩、怒り、憎しみを身にまといながら、
かつてない場所に辿り着いた哀川 翔の姿は何を訴えるのか。

監督は、「D.O.A.」シリーズ、哀川の主演100本記念作「ゼブラーマン」等、
数多くの作品を手掛け、カンヌ・ヴェネチア・ベルリンと世界三大映画祭でも
その独特の世界観が高く評価されている三池崇史。
彼が現代社会で起こり得る事件の“闇”に迫った本作には、より深みを増して
進化し続ける過激さが充填されている。

物語

まだ幼い娘、妻と供にささやかな幸せをかみしめ生きる片山敏樹。
ある日少年グループの浮浪者への暴行を止めようとしてリーダー・神木の
恨みを買う。
漠然とした不安の中、神木の手によって娘が殺害される。
神木は警察に連行されるが、マスコミ報道では事件の要因が片山にあると取
りあげられ、世間の冷たい視線に耐え切れずに妻も命を絶ってしまう。片山
はすべてを失った――。

3年後、神木が既に仮釈放扱いで保護観察所から出ていることを知った片山
は、本当に更生しているのかを確かめようとする。
だが少年法や保護更生プランが壁になって面会することさえままならない。
一方、神木は少年たちの間で伝説の存在になっていた……

(2006年/117分/ビスタサイズ/ステレオ)
www.cinemaparadise.co.jp

9月16日(土)より **レイトロードショー ユospace**

連日21:00より **初日(土)上映前舞台挨拶決定! 出演(主)哀川翔、佐藤藍子、森本穂、三池崇史監督**

特別鑑賞券 1400円(税込) チケットぴあにて発売中

当り券:一般 1700円/大学専門学校生 1400円/会員シニア 1200円/高校生 800円

EUROSPACE

渋谷・文化村前交差点左折 03-3461-0211
www.eurospace.co.jp

※哀川 翔 自伝集、不良品。| 文庫化 9月14日発売予定 発売元:竹書房

